

事前予約制

武蔵関駅周辺のまちづくりに関する

個別相談会を開催します

西武新宿線の立体化に伴う駅前広場や、都市計画道路の事業をはじめとする武蔵関駅周辺のまちづくりに関して、疑問やご心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。当日は、練馬区の職員やまちづくり専門のコンサルタント2～3名でお話をお伺いします。

主な
相談内容
の例

- ・補助230号線や駅前広場および側道の整備について
- ・駅前の共同建替えについて
- ・まちづくりルールについて など



平成29年度のオープンハウス（パネル展示）の様子

当日は、パネル展示も予定しております⇒
※来場者が多い場合は、人数制限をいたします

日時：**7月8日(木)**
7月9日(金)
14～20時

会場：関区民センター2階
多目的ホール



所在地：練馬区関町北1丁目7番2号
※西武新宿線「武蔵関駅」南口より徒歩5分

事前予約の方法について

※個別ブースでのご相談を予定しており、事前予約制とさせていただきます。

※7月5日(月)までに、下記のお問合せ先に電話等でお申し込みください。

※お申し込みの際には、ご希望の時間帯を以下からご確認いただき、**当日のご相談内容**とあわせてお伝えください。

【相談時間帯】(1枠 各30分)

- ①14:00～ ②14:45～ ③15:30～
- ④16:15～ ⑤17:00～ ⑥17:45～
- ⑦18:30～ ⑧19:15～

※予約せずにお越しいただいた場合でも、当日ブースに空きがあればご相談をお受けします。

※「新型コロナウイルス感染症に対する練馬区方針」に則り、感染拡大防止の対策を十分にを行った上で運営いたします。

お問合せ先

練馬区 都市整備部 新宿線・外環沿線まちづくり課

〒176-8501 練馬区豊玉北6丁目12番1号

☎ : 03-5984-1278 (直通) 担当:飯野・加藤・佐々木・中村

FAX : 03-5984-1226

メールアドレス : EN-MACHI@city.nerima.tokyo.jp

[発行]練馬区新宿線・外環沿線まちづくり課

第17号

武蔵関駅まちづくりニュース

令和3(2021)年6月

西武新宿線の連続立体交差化にあわせて 駅周辺で様々なまちづくりを進めています

駅周辺のまちづくり

武蔵関駅周辺地区まちづくり協議会

現在、街並みの将来イメージについて話し合いをしています。

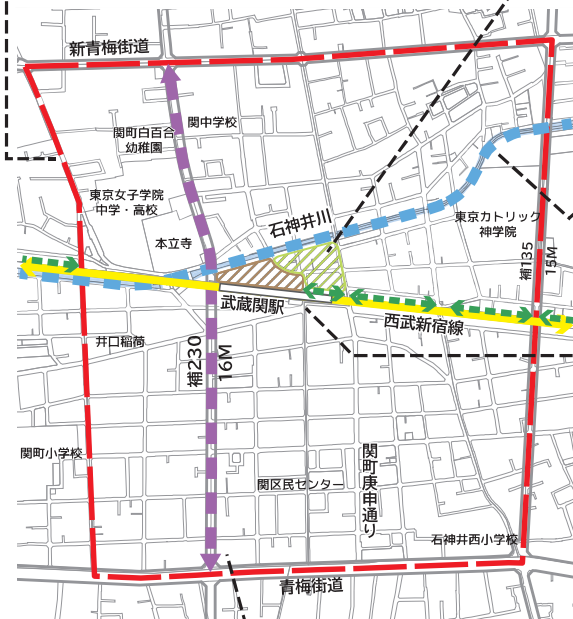
(2, 3ページ参照)

今後は、まちの将来イメージをとりまとめ、イメージを実現するための手法について検討する予定です。



武蔵関駅北口駅前街区 まちづくり勉強会

土地・建物をお持ちの皆様と、まちの将来イメージの共有や、共同建替えの学習を行っています。



連続立体交差化計画 (井荻駅～西武柳沢駅間)

駅前広場の整備

側道の整備

令和3年度の都市計画決定に向けて手続きを進めています。

※令和4～5年度事業認可取得予定



連続立体交差化計画のイメージ



駅前広場のイメージ

石神井川の河川整備

浸水被害を軽減し、河川環境の向上を図るため、河川を整備しています。



河川整備のイメージ

補助230号線の整備 (青梅街道～新青梅街道間)

令和3年度は、事業化に向けて用地測量を予定しています。



補助230号線のイメージ

まちづくりTopic

武蔵関駅のコンコースに、まちづくりの取り組みをお知らせする掲示板を設置しています。



個別相談会を開催します
詳細は4ページをご覧ください

武蔵関駅周辺地区まちづくり協議会 の検討状況をお知らせします

良好な街並みや賑わいの創出につながるまちづくりルール等の検討にあたり、現在、まちづくり協議会では「まちの将来イメージ」について話し合いをしています。

今回は、第24回で話し合った「石神井川沿川の景観や住宅地のみどりを生かした街並みの将来イメージ」について、協議会で出た主な意見をご紹介します。

※緊急事態宣言発令につき書面により開催しました

第24回協議会での主な意見を紹介します

テーマ：石神井川沿川の景観や住宅地のみどりを生かした街並みの将来イメージ

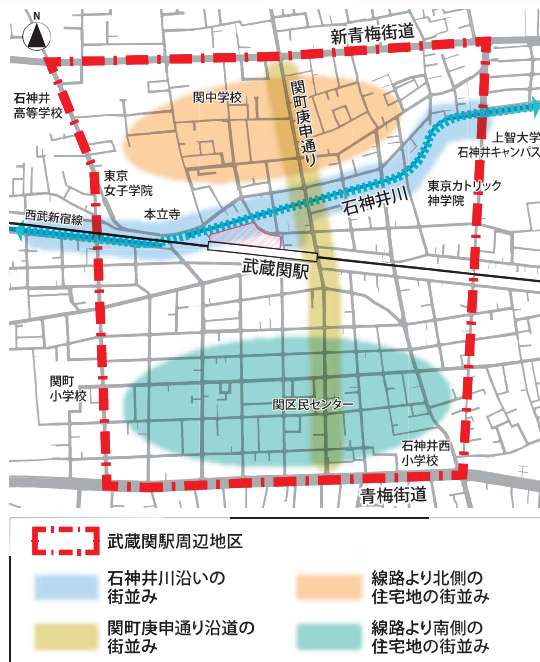
●「景観・みどりを生かした街並み」に関する意見

地区全体の街並み

- ・安心して散歩できる多世代にやさしい街。
- ・住民が憩える公園・広場や、子供たちが走り回れる広い場所がほしい。
- ・武蔵関周辺の緑と連続性をもった、統一的な緑の演出がある街並み。
- ・危険なブロック塀等を無くし、敷地内の道路沿いに植栽を奨励する。
- ・建築物の高さが制限された街並み。
- ・建物の色彩や材質、屋外広告物のデザインなどに、統一感が感じられる街並み。

石神井川沿いの街並み

- ・商業施設が併設し、緑豊かで気軽に散歩できる遊歩道。
- ・川に面した建物の塀等は、ブロック塀ではなく気持ちの安らくものにする。
- ・カフェや飲食店が多く、一休みできる場所もあり、散歩しながら買い物ができる商店街。
- ・駅前広場や石神井川への視野が開けている街並み。
- ・武蔵関公園に繋がる石神井川沿いは、低層階の建物が建ち並び、人に優しく、安心して歩ける街並みになってほしい。



- 武蔵関駅周辺地区
- 石神井川沿いの街並み
- 関町庚申通り沿道の街並み
- 線路より北側の住宅地の街並み
- 線路より南側の住宅地の街並み

●「住み心地・安全に配慮した街並み」に関する意見

地区全体の街並み

- ・建物の敷地にゆとりがある方がよい。
- ・狭い道路で荷捌きしなくて良いように、路外荷捌き施設が必要だ。

線路より北側の住宅地の街並み

- ・戸建て住宅中心の落ち着いた住宅地。
- ・塀が低く植栽が豊かな街並み。

関町庚申通り沿道の街並み

- ・歩行者や自転車が安全に通行できる通り。
- ・街路樹がある通り。
- ・ゆったりとした歩道と、自転車専用道があると良い。

線路より南側の住宅地の街並み

- ・あまり小さい敷地に分割されないようにする。
- ・景観を重視し、建物の高さを3階建て以下に制限する。
- ・高層化してもいいので、建物の足元にゆとりがある住宅地にしたい。
- ・道路に沿って緑がある住宅地。
- ・交差点の見通しを良くしたい。
- ・自動車の交通規制などにより、安心して歩ける住宅地。

皆様のご意見をお聞かせください

今後、まちの将来イメージを実現する手法を検討するために、左の「まちの将来イメージ」について皆様もご意見をお寄せください。

お寄せいただいたご意見は、まちづくり協議会の中でご紹介し、今後検討する際の参考にさせていただきます。

- 意見募集のテーマ：

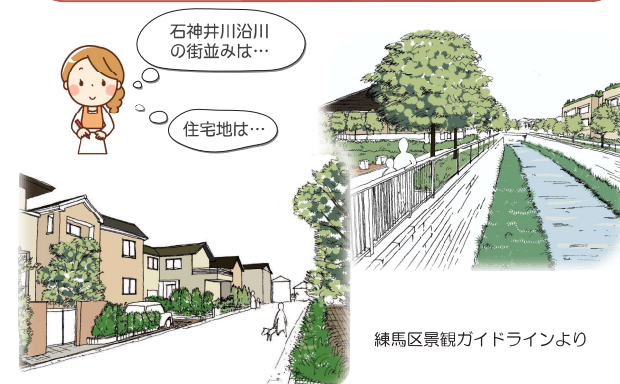
「石神井川沿川・住宅地」の街並みイメージ

- 提出方法： 以下の内容を書いて、4ページのお問合せ先までお送りください。様式は問いません。

- 記載にあたって：

- ① 下記の2つの視点でお書きください。
景観・みどりを生かした街並み
住み心地・安全に配慮した街並み
- ② 「建物の高さ・用途、敷地の大きさ、塀」など、街並みの要素に着目してお書きください。
- ③ 思い描く街並みのイメージが、どの場所やエリアのイメージかをお書きください。

- 受付期間： 令和3年7月21日(水)



練馬区景観ガイドラインより

今後は まちの将来イメージをとりまとめ、イメージを実現するための手法について検討していきます